

学校案内

山梨県立甲府第一高等学校

Boys, be ambitious!



2013

校 是

贊天地之化育

天地の化育をたすく

苟日新 日日新 又日新

まことに日に新たに、日に日に新たに、又日に新たなり

Boys, be ambitious!

少年よ、大志を抱け!

教育目標

- 高遠な理想のもとに、平常の実践に努める。
- 自然の法に遵い、人間愛に生きる。
- 日に新たに、真理を探究する。
- 自由の精神のもと、自主自律に徹する。
- 心身を鍛練し、不撓の意志を涵養する。

文化の香りがする 懐の深い進学校

学力向上プロジェクト

甲府第一高等学校の新たなプロジェクトです。
学力向上へのFIRST STEPを、この一高からスタートしよう。

F21プロジェクト

First & Forward in the 21st Century

- 文系科目の充実と理系科目の強化
- 豊かな講師陣による土曜講座
- 放課後や長期休業中の学力増進講座
- 自己学習力を鍛える宿泊・登校学習会等

生徒の学力を飛躍させるために、先生方の総力を結集して取り組んでいます。

School Life

主な学校行事

- 4月 ● 入学式 ● 英語科宿泊学習会 ● 生徒総会
- 5月 ● 県高校総体 ● 進路講演会
- 6月 ● 定期試験 ● 一高祭(文化ホール・学校)
● 球技大会
- 7月 ● 夏期課外 ● 登校学習会
- 8月 ● 英語科宿泊学習会(山中湖) ● オープンスクール
- 9月 ● 定期試験 ● 進路講演会 ● 甲府一高美術館展
- 10月 ● 強行遠足 ● 大学見学会 ● 県新人大会
- 11月 ● 県芸文祭 ● 定期試験 ● 進路講演会
- 12月 ● 研修旅行(2年沖縄) ● センターシミュレーション
- 1月 ● センター試験 ● センターチャレンジ
- 2月 ● 表彰式 ● イングリッシュセミナー
- 3月 ● 卒業式 ● 定期試験 ● 球技大会
● 海外短期研修(オーストラリア)



伝統の強行遠足

本校の強行遠足は、今年86周年を迎えます。「歩くことを通して自然に親しみ、大きく伸びやかな心を養うとともに自己の体力の限界に挑むことによって、日常では得られぬ貴重な体験を得る」ことを目的としています。近年は健康教育・命の教育という側面も重視して実施しています。

生徒は「声を掛け、応援してくださる先生、保護者、先輩方の支えや協力があったからこそ、強行遠足で完走できたと思う。また、何かをやり遂げたというこの達成感、今後の人生において大きな自信になるだろう。」と感想を寄せています。人生の困難や苦しみを自分の力で喜びや満足にかえた自信は、到達した者のみが味わう、大人への大きな一歩となるでしょう。

本校独自の奨学金

本校では、学業・人物ともに優れた生徒に対して奨学金を給付する制度があります。この奨学金は昭和41年に始まり、毎年各学年3名計9名の生徒に総額108万円が給付されます。この奨学金を受給することは大変名誉あることであり、多くの生徒が学業に励むきっかけとなっています。

また、創立130周年記念事業として「日新基金」が設立され、個性的で創造性に富んだ、卓越した指導力を持つ生徒の育成のために、自主的に企画された活動に対し、年間100万円を給付します。卒業生も君を応援しています。

平成23年度は「がんばろうニッポン! テニス部プロジェクト」が採用され宮城県南三陸町で被災地救援活動を行いました。(文部科学省のHPにアップされています)





バランスのよい 人間形成を目指す

Academic Course
普通科

心豊かで幅広い教養のある人物

確かな学力を養う授業、強行遠足・一高祭・研修旅行・海外短期研修・イングリッシュセミナーなどの学校行事を通じて、文化の香り高く懐の深い人材を育成します。

わかりやすく、学力を伸ばすための55分授業

2年次から進路希望に応じた科目が選択できます。少人数のきめ細かな授業により、基礎学力を伸ばし、発展的内容に対応できる学力を養います。

「特進クラス」の設置

普通科「特進クラス」では、発展的内容に重点を置いた効果的指導により、難関大学に合格できるハイレベルな応用力を育成します。

君の熱い思いをカタチに

一高生のとある1日紹介 普通科編

リポーター



僕たち1年野球部「小林(甲府西中出身)」と「佐藤(浅川中出身)」が一高普通科のとある1日を紹介します。



グラウンド整備があるから野球部の一年生の朝は早い

登校
8:15

1時間目「情報」
8:30～9:25

2時間目「数学Ⅰ」
9:35～10:30

3時間目「国語総合」
10:40～11:35

4時間目「体育」
11:45～12:40

昼休み
12:40～13:20

5時間目「英語Ⅰ」
13:35～14:30

6時間目「化学基礎」
14:40～15:35

清掃
15:35～15:50

部活動
15:50～19:00

下校
19:00



掃除を終わらせ部活動だ!!



数学、英語と国語は1年で特に頑張りたいです!



休み時間はコモンスペースでくつろげます、ここでお昼を食べる人もいますよ



毎日一生懸命頑張っています

在校生からの

チャレンジできる校風

「Boys, be ambitious!」の校是にあるように、一高には前向きで積極的な生徒がたくさんいます。そのような仲間とともに勉強や部活動に取り組むことで、文武両道を通し自分を高めていくことができます。また、伝統行事である強行遠足を始め、多くの学校行事が活発に行われています。一高は伝統校としての風格を感じることも、自発的にチャレンジできる自由な校風であること、それが私が素晴らしいと感じる点です。高校生活を充実させたいという人は、ぜひ一高へ!



普通科1年 松井 景思
(ハンドボール部・竜王中学出身)

何でも一番!

一高の魅力といえば、香り高い伝統と、『一高は何でも一番だから一高なんだ!』を胸に日々鍛錬をする校風です。自分が勉強を頑張ろうと決意した時、実力のある先生方が丁寧に指導して下さいます。また、私達が迷ったときには、進路を実現させるために全力でサポートしてくれます。部活動については、私たち一高生が一番であるために、先生だけでなくたくさんの卒業生も様々な面でサポートしてくれます。私は今一高生として学校生活を過ごせることを誇りに思っています。



普通科2年 窪田 彩乃
(應援団吹奏楽部・田富中学出身)



一番を 目指すクラス



English Course 英語科

ライバルであり生涯の友となるクラスメート

3年間変わらないクラスで、HR活動や学園祭、夏の宿泊学習会などを通して心深くふれあい、切磋琢磨し、励まし合いながら真の友情を育てます。それぞれの目標に向けて最大の力で自己実現を図る、多様な分野への可能性を持つ人材を育成します。

ハイレベル・ハイクオリティな授業

専門学科としての特色を生かし、「生きた英語」「使える英語」を鍛え、実践的なコミュニケーション能力を育てます。異文化理解やワールドワイドな活躍に資する英語教育が充実しています。また、理数系教科にも力を入れ、少人数のきめ細かな授業により、発展的応用的内容に対応できる高い学力を養います。

君の「夢」の実現に応える充実の進路指導

専門学科としての伝統を誇り、文系難関校のみならず、医・薬学部等にも多数進学しています。クラス全体で東京大学・京都大学をはじめとする、難関国公立大学、難関私立大学への合格を目指します。



君の未来へFLY HIGH

一高生のとある1日紹介 英語科編

登校
8:15

1時間目「数学Ⅰ」
8:30～9:25

2時間目「異文化理解」
9:35～10:30

3時間目「体育」
10:40～11:35

4時間目「情報」
11:45～12:40

昼休み
12:40～13:20

5時間目「国語」
13:35～14:30

6時間目「数学A」
14:40～15:35

清掃

15:35～15:50

7時間目「総合英語」
(火、木のみ)
15:50～16:50

部活動

16:50～19:00

下校

19:00



山梨県の全域から通学しています。一番遠いのは上野原からです。



英語のレベルはかなり高い。予習・復習は万全にすること。



昼食時は色々な話で盛り上がります。



リポーター

私たち1年英語科「市川(身延中出身)」、「一瀬(南西中出身)」、「間(南西中出身)」の3人が一高英語科のとある1日を紹介します。



海外の高校生とのメール交換をやっています。



7校時終了。いそいで部活に向かいます。



在校生からの

居心地の良い場所

同じ中学校の友人が誰一人いない高校でうまく馴染めることができるのか。人見知りの激しい私は、このことをとても気にしていました。しかし、何日が経つとこのことを全く気にしなくなりました。なぜか、それは一高が「家」のように温かく、居心地の良い場所だったからです。一高には生徒のことを第一に考えてくれる先生、時に厳しく時に優しい先輩、互いに教え合い刺激しあえる仲間が大勢います。生徒、先生ともに豊かな人材溢れる一高で、あなたも高校生活を過ごしてみませんか。



英語科1年 梶谷 紗代
(放送部/英語研究部・上野原西中学出身)

スペシャリストのいるクラス

「理系と文系のスペシャリストがクラスにいること。」これが英語科の大きな強みだと思います。クラスに志の高い理系と文系の生徒がいると、各教科に卓越した力を持った人が必ず出現します。そういう高いレベルのクラスメイトと競い合い、時には教え合うことで、各々がレベルアップしていくことができます。また、3年間クラス替えがないことで、真の友情が生まれ、苦しい時には多くの仲間が支えてくれます。僕は今楽しく充実した毎日を過ごしています。英語科の先輩として、皆さんと高校生活を送れることを楽しみにしています。



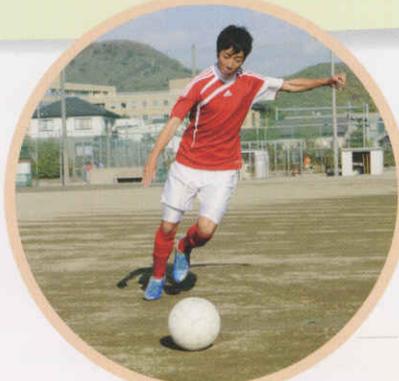
英語科2年 青嶋 良弥
(弓道部・甲府北西中学出身)

クラブ活動



体育局

- 陸上部 ● 水泳部 ● 山岳部 ● テニス部 ● 野球部 ● 卓球部
 - サッカー部 ● バレーボール部 ● ラグビー部 ● バスケットボール部
 - ハンドボール部 ● スキー部 ● スケート部 ● バドミントン部 ● 柔道部
 - 剣道部 ● 空手部 ● ソフトテニス部 ● 弓道部 ● アーチェリー部
- (テニス部・アーチェリー部は強化指定)



最高の時間を 最高の仲間たちと

90%以上の生徒が部に所属し、活動をしています。
一高が目指すのは「文武両道」で、多くの部が全国大会へ出場しています。



文化局・直属・外局

- 文学部 ● 映画部 ● 自然科学部 ● 弦楽部 ● 美術部 ● 写真部 ● 園芸部
- 演劇部 ● 書道部 ● 家庭部 ● 茶道部 ● 箏曲部 ● フォークロック部
- 英語研究部 ● 囲碁将棋部 ● イラスト研究部 ● ダンス部 ● インターアクト部
- アカペラ同好会 ● 応援団吹奏楽部 ● 応援団 ● 放送部 ● 新聞部



高校総体



部活動の主な実績(平成23年度)

インターハイ出場

- アーチェリー部(男女団体・男子個人4位)
- テニス部(男子団体) ●柔道部(女子個人)

全国総文祭出場

- 新聞部 ●美術部 ●囲碁将棋部(個人8位)

全国選抜大会出場

- アーチェリー部



関東大会出場

- アーチェリー部(男子団体優勝・男子個人4位)
- テニス部(男子) ●空手部(女子団体)
- 柔道部(女子個人) ●陸上部
- ソフトテニス部(男子ダブルス) ●水泳部

関東選抜大会出場

- アーチェリー部(男子個人・女子個人7位)
- テニス部(男女団体) ●陸上部

国民体育大会出場

- アーチェリー(少年女子優勝)

全国高校囲碁選手権出場

- 個人4位

関東演劇研究大会出場

- 演劇部

NHK杯全国高校放送コンテスト出場

- 放送部

進学状況

■大学合格状況(平成23年度・現役生)

国公立大学 **100**名合格

- | | | | | | | |
|--------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|
| ●北海道 | ●東北 | ●秋田 | ●筑波 | ●千葉 | ●お茶の水女子 | ●電気通信 |
| ●東京外国語 | ●東京学芸 | ●東京農工 | ●新潟 | ●富山 | ●金沢 | ●山梨 |
| ●信州 | ●静岡 | ●京都 | ●大阪教育 | ●神戸 | ●高知 | ●琉球 |
| ●釧路公立 | ●高崎経済 | ●首都大学東京 | ●山梨県立 | ●都留文科 | ●静岡県立 | ●長崎県立 |
| など | | | | | | |

私立大学 **325**名合格

- | | | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|--------|-------|------------|
| ●青山学院 | ●亜細亜 | ●大妻女子 | ●学習院 | ●北里 | ●共立女子 | ●杏林 |
| ●国立音楽 | ●慶応 | ●工学院 | ●國學院 | ●国際基督教 | ●国士館 | ●駒澤 |
| ●実践女子 | ●芝浦工業 | ●順天堂 | ●上智 | ●成蹊 | ●成城 | ●専修 |
| ●創価 | ●大正 | ●拓殖 | ●玉川 | ●中央 | ●津田塾 | ●帝京 |
| ●東海 | ●東京経済 | ●東京工科 | ●東京女子 | ●東京電気 | ●東京農業 | ●東京薬科 |
| ●東京理科 | ●東邦 | ●東洋 | ●日本 | ●日本女子 | ●法政 | ●武蔵 |
| ●東京都市 | ●武蔵野 | ●明治 | ●明治学院 | ●立教 | ●立正 | ●早稲田 |
| ●麻布 | ●神奈川 | ●神奈川工科 | ●鎌倉女子 | ●関東学院 | ●相模女子 | ●横浜薬科 |
| ●東北薬科 | ●埼玉医科 | ●東邦音楽 | ●獨協 | ●文教 | ●金沢工業 | ●聖隷クリストファー |
| ●京都女子 | ●同志社 | ●立命館 | ●龍谷 | ●奈良 | ●健康科学 | ●帝京科学 |
| ●山梨英和 | ●山梨学院 | など | | | | |

友に、先生に恵まれた3年間 Message

卒業生からの

濃密な3年間へ

英語科の良さとは、決して楽ではない環境の中で生活ができることだ。英語科に要求されることに応えるためには努力と苦勞が伴う。しかし、あの濃密なる3年間は努力した者にしか味わうことはできない貴重な経験である。真の喜びや仲間との絆、達成感を与えてくれ、英語科全員が大きく成長していった。自己を再発見し、大学受験だけでなく社会人になったときでも重要となる経験ができるのが「一英」だ。中学生のみなさん、英語科への進学を考えてみてみてはどうだろうか。



京都大学 文学部 人文学科

英語科 佐藤果奈
(ソフトテニス部・山梨大学附属中学出身)

自由かつ全力

中学生のみなさん、こんにちは。私はいま新たな地で大学生活を楽しんでいます。今の生活があるのも、一高で過ごした3年間のおかげだと思っています。一高はいい意味で「自由」で、アーチェリー、バンド、勉強、行事、すべてに全力で打ち込むことができました。勉強だけに偏るのではなく、文武両道を大切にしているというのが一高の強みです。また意識の高い仲間と切磋琢磨しあえるのも良いところです。ぜひ一高を一度見に来てください。後悔はさせません。



東北大学 理学部 化学科

普通科 出澤拓磨
(アーチェリー部 フォークロック部・数島中学出身)

教育方針・高校入試情報

1 教育方針

- (1) 勉学に打ち込み、文学・芸術・スポーツに親しむ、幅広い教養を身に付けた生徒を育成します。
- (2) 強い精神力と、社会のため、人のために尽くす行動力を身に付けた生徒を育成します。

【本校の特色】

- ① 創立130年を越える全国でも有数の伝統校であり、「文化の香りがする懐の深い進学校」を目指しています。
- ② 専門教育学科の英語科と、特進クラスを始めとする普通科の生徒が、落ち着いた環境の中で、日々の学習に励んでいます。
- ③ 55分授業、習熟度別学習、土曜講座、長期休業中の課外講座、宿泊・登校学習会など、学力向上・進路実現に向けた様々な取り組みを行っています。
- ④ 本校伝統の「強行遠足」は、長い距離を歩き、体力の限界に挑む中で、強い精神力、人に感謝する心、感受性、友情を培う貴重な行事です。
- ⑤ 体育局・文化局の部活動や、一高祭・球技大会などの生徒自治会の活動が、活発に行われています。
- ⑥ 希望者によるオーストラリア短期研修では、姉妹校のヘンリー高校での語学研修・異文化体験を通して、国際感覚を磨きます。
- ⑦ 学業・人物優秀な生徒に贈られる「甲府第一高等学校・同窓会奨学金」や、主体的・創造的な活動を支援する「日新基金」など本校独自の奨学制度があります。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 意欲的に学習に取り組むことができる生徒。
- (2) 幅広い教養を身に付けたいと思っている生徒。
- (3) 行動力があり、様々な事に積極的に取り組む生徒。
- (4) 社会に目を向け、人のために行動しようと思っている生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

- 普通科 30%以内
- 英語科 25%以内

(2) 出願の条件

普通科 「志願してほしい生徒像」の項目に当てはまり、次の条件A・条件Bのいずれかに該当する生徒。

条件A 学習習慣が十分身に付いており、各教科の学習に積極的に取り組んでいる生徒。

条件B 各教科の学習に真面目に取り組むとともに、部活動あるいは部活動以外のスポーツ、文化活動において優秀な成績を収め、入学後も、その活動を継続しようと考えている生徒。

英語科 「志願してほしい生徒像」の項目に当てはまり、学習習慣が十分身に付いており、各教科の学習に日々全力で取り組むとともに、入学後も英語をはじめとする各教科の高いレベルでの学習に取り組みたいと考えている生徒。

(3) 面接

実施のねらい

高校生活への意欲や社会的関心を見るとともに、中学校での学習内容に関する基礎的知識・理解度を測る。

実施形態等

個別面接

検査時間

20分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法 検査内容

作文 時間:60分 字数:600字

特技 「実績を証明する資料」による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
普通科条件A	60	30	10	—	
普通科条件B	30	30	10	30	前期募集人員の20%以内
英語科	60	30	10	—	

※調査書の取り扱いについて

学習の記録については、1学年から3学年の必須9教科の評定を対象とし、評定合計を算出する際は、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を、1:1:2とします。

(6) その他

普通科条件Bについては、出願の際に「H25年度前期募集条件B記入用紙」に実績を証明する資料（賞状、スコアブック、新聞記事など）のコピーをA4版で添付してください。

「H25年度前期募集条件B記入用紙」は甲府第一高等学校のホームページからダウンロードできます。

4 その他

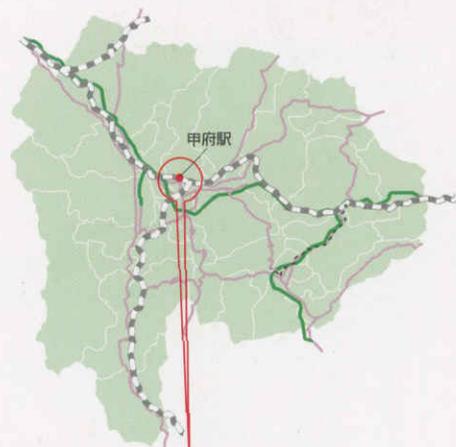
平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
アーチェリー（男女）、テニス（男）





[沿革] [本校は寛政年間甲府城南の地に設置された甲府学問所を前身とする
官学徴典館に淵源する。]

- 明治13年10月23日…「中学教則」に基づき山梨県中学校開設（創立記念日）
- 明治20年3月…山梨県尋常中学校発足
- 明治32年4月…「中学校令」改正により山梨県中学校と改称
- 明治39年6月…山梨県立甲府中学校と改称
- 昭和23年4月…学制改革のため山梨県立甲府第一高等学校と改称
- 昭和55年10月…創立100周年記念式典挙行
- 平成3年4月…英語科設置
- 平成5年11月17日…校舎改築竣工式挙行
- 平成12年10月…創立120周年記念式典挙行
- 平成17年9月…ヘンリー高校（オーストラリア）姉妹校締結
- 平成19年3月…全県一学区の単独選抜の高校入試実施
- 平成22年10月…創立130周年記念式典



山梨県立甲府第一高等学校

〒400-0007 山梨県甲府市美咲二丁目13-44
 TEL : 055-253-3525・FAX : 055-253-3527
 URL <http://www.first.kai.ed.jp/>
 モバイル版：<http://www.first.kai.ed.jp/mobile>

